

# さくらの里

## ☆夏も元気に

## こぐわキッズ広場☆



↑ダンスの先生と一緒に。真っ黒に日焼けした蚕桑っ子達。

7月27日(金)、恒例の流しそうめん&ダンス教室を行いました。30度を超える暑さの中、夏休み中の41名の子ども達が参加し、にぎやかな事業となりました。畑で育てた野菜を収穫し、ダンスで思いきり体を動かした後、青空の下で流しそうめんを楽しみました。10キロのそうめんとすいかをお腹いっぱいごちそうになりました。



↑左…じゃがいもとミニトマトを収穫。  
右…流しそうめんは、やっぱり楽しい!



↑左…小学生はたくさんの先生に教えていただき、宿題をどんどん進めました。



右…長時間集中してじっくり課題に取り組み、理解を深めました。

7月31日(火)の夜、小学生から高校生を対象にした勉強会を行いました。32名の子ども達は、夏休みの課題でわからないところを質問し、地域の7名の先生から熱心に教わっていました。また、地域の方に作っていただいた夕食のカレーは、とても美味しくおかわりをして何杯も食べました。感想には「勉強がわかってとてもよかったです。また来たい。」という声がたくさんありました。

## ★夏休み寺子屋★

## 第33回町民ソフトボール大会 蚕桑チーム4連覇

町民ソフトボール大会が、7月26日(30日)猛暑の中行われ、蚕桑から「一般男子」「一般女子」「壮年」の3チームが出場しました。壮年は、初戦、2試合目共1点差で競り勝ち、決勝は7対0で圧勝しました。一般男子は、ソフトボール経験者が大半で、決勝戦もホームラン連発しこちらも圧勝でした。女子は、東根に勝ったものの、鮎貝に逆転負けし2位になりましたが、今年も総合成績は1位でした。地区対抗になって4連覇達成です。



### 総合成績

- 第1位 蚕 桑
- 第2位 鮎 貝
- 第3位 東 根
- 第4位 荒 砥



優勝を喜ぶ蚕桑チーム 素晴らしい活躍

## 熟年元氣クラブ 大人のアウトドアクラブ共催事業 西吾妻山パノラマトレッキング

7月25日(水)、標記のクラブ共催で、西吾妻へトレッキングに出かけました。湯元駅から、ロープウェイとリフトを乗り継ぎ北望台まで行き、歩き始めました。下界は連日猛暑が続いています。が、人形石まで登ると涼風が心地よく、ウグイスや野鳥の鳴き声が聞かれ暑さを忘れさせてくれました。昼食を食べるの下山道は、大小の石があり、ひざに痛みを覚えながらも、けが人や脱落者が出ず、無事下山しました。「5」のつく日は「高原ソフトクリーム」が55円で食べられるというご褒美もあり皆さんご満悦でした。帰りは小野川の「ウフウフガーデン」に立ち寄り、お土産を購入し、帰路につきました。



## まちづくり座談会を開催

7月27日(金)、町と蚕桑地区校の里づくり推進委員会共催で、まちづくり座談会を開催しました。最初に町から第6次白鷹町総合計画について説明がありました。2月に行ったまちづくりアンケートの結果に基づいて、蚕桑の問題点の見直しが行われました。その後、行われた意見交換では、アンケートの回収率の悪さや、町が目指すところへの質問がありました。また、少子高齢化、空き家問題、防災に関する質問がなされ、予定の時間をオーバーして座談会が終了しました。



## 芸工大生による調査報告会(横田尻編)

7月30日(月)、東北芸術工科大学の学生が、東西横田尻地区においてヒアリングを行い、その報告発表会がありました。8人の学生がパワーポイントを使い、地域の課題を洗い出し、自分たちが考える課題解決へ向けた提案が行われました。その中で質問が多かったのは、「養蚕回帰の可能性について」の発表でした。桑の木(景觀)があり、人材がいて、道具の残る蚕桑の素晴らしい環境を活かした取り組みができないか。「ニッポンの白をまもる村」というキャラクターフレーズとイメージキャラクターの提案があり、参加者は大きな関心を寄せていました。





# 第46回蚕桑地区レク大会

9月2日(日) 午前8時開会  
 蚕桑小学校グラウンド  
 ☆雨天の場合は体育館で行います

毎年選手集めに苦労しています。  
 幅広い年齢層が出場できるように工夫して  
 ますので、積極的な参加をよろしく願  
 います。

No.	種 目	集合時間	開始時間
	入 場 行 進	7:40	8:00
1	ま り 入 れ	8:30	8:40
2	さくらの保育園遊戯	8:40	9:00
3	サッカーW杯inこぐわ <small>ワールドカップ</small>	9:20	9:30
4	ラブラブ♡バルーン	9:50	10:00
5	各種団体長リレ	10:10	10:20
6	食いだおれリレー	10:40	10:50
7	マジの宅急便	11:00	11:20
8	つな引き	11:30	11:40
9	支部対抗リレー	12:10	12:20

☆まり入れは、全員参加です。早めにおいでください。  
 ★小学校の敷地内は、すべて禁煙になっております。  
 みなさまのご協力をお願いいたします。



## コミュニティセンターで楽しく活動! 参 加 者 募 集

お申込み・お問合わせ 電話 85-2153



### むつみ学級「議会傍聴」

定例議会の一般質問を傍聴し、  
 町の現状を生で聞いてみませんか?

☆日 時 9月4日(火)  
 午前9時20分

蚕桑コミセン集合  
 10時~12時 議会傍聴  
 12時30分~ お食事会

☆参加費 昼食代1000円  
 (昼食代の一部負担)

☆締切り 8月30日(木)

### 親子で楽しむ小物作り

こぎん刺しのブローチか花ふきん刺繍  
 を選択いただけます。親子で手芸の時  
 間を楽しみましょう。

◎日 時 9月4日(火)  
 午後7時~(2時間程度)

◎対 象 小学生以上

◎講 師 菅 亜貴子氏  
 大久保 直美氏

◎材料代 500円~  
 1000円



### 藤づる(ラタン)の 菓子皿作り

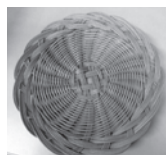
藤づる(ラタン)を使った基本の  
 作り方を習いませんか?

◎日 時 9月14日(金)  
 午後1時30分

◎講 師 新野 孝一氏

◎材料代 ラタン一卷分  
 1500円

◎持ち物 目打ち、花切りばさみ  
 (材料代の一部負担)



### 美尻エクスサイズ

加齢と共に垂れ気味になる尻。  
 ながら運動、簡単なエクササイズなど、  
 毎日の積み重ねでツンと上がった女らし  
 いヒップに近づきます。あなたもチャレ  
 ンジしてみませんか?

◎日 時 9月11日(火)  
 午後7時30分

◎対 象 女性

◎講 師 菅原 陽子氏

◎参加費 無料

◎持ち物 タオル、飲み物、  
 ある方はストレッチポール

◎締切り 9月7日(金)

## 地域おこし協力隊 石井紀子

瑞龍院を調べているうちに、鮎貝氏について学んだので、紹介したいと思います。『白鷹町史』によると、11代伊達持宗は在地の地頭である鮎貝氏の勢力を割くために瑞龍院を建立し、鮎貝氏の所領を下長井北方の一部に押し詰めたとあり、鮎貝氏の勢力の大きさがうかがえます。

伊達政宗の祖父、15代晴宗が家臣の所領を整理した「晴宗公采地下賜録」(1553年)には、鮎貝氏の所領として鮎貝・箕和田・高岡・深山・黒鴨・枳窪・山口・荒砥の一部・白兔・成田・草岡・川原沢が記載され、税や諸公事の免除、伊達氏の裁判権を介入させない守護不入の権利を認められていたといわれています。草岡など伊達家家臣の領地も与えられました。この頃からはつきりと伊達氏の傘下に入ったといわれていますが、それでも鮎貝氏の独立性は高く、伊達氏にとつて油断のならない「一家」と評されていました。

天正15年(1587)鮎貝宗信と父宗重の不和、宗信の謀反(諸説あり)を伊達政宗が平定したことで当地の鮎貝氏は滅ぼされ、伊達氏は最上領と接した要地、鮎貝を完全に支配下におさめることができました。この乱によって鮎貝城西口にあった常福院が全焼し、山口村の恩情により現在の土地に移ったといわれています。どちらとも鮎貝氏の領内でしたから、常福院の境遇に感じるものは多々あったことでしょう。

## 安子ちゃんが衣替えしました

コミセンの玄関前で地域の安全を見守ってくれている安子ちゃんが、夏バージョンに衣替えしました。パッチワークの帽子にチェックのシャツを着て、山ガール風です。

夜間は、人影に驚かれる方もおられるようですが、衣替えに気がつかれる方も多く、その存在が地域に少しずつ浸透しているようです。



## 山柳

蚕桑交柳社作品

課題 「運」  
運勢も相応に有り添い遂げる  
子の運も良かれと願う親心  
有名になると世間は運と言う

課題 「怖い」  
だんだんと脂肪が怖い更年期  
人間の怖さ笑顔で人を斬る  
人生で一番怖い認知かも

ユーマア句  
開運の兆し与作に嫁が来た  
感じつつ怖くて行けぬ診察に

一杯 耕心

四脚 笑柳 凡古

八重 案柳 阜重

## これからの予定

- 8月19日(日) スポGOM I 大会 in 蚕桑
- 8月20日(月) こぐわキッズ広場
- 8月23日(木) レク大会全体役員会
- 9月2日(日) 第46回蚕桑地区レク大会
- 9月4日(火) 親子で楽しむ小物作り
- 9月10日(月) こぐわキッズ広場
- 9月14日(金) ラタンの菓子皿作り

\* 毎週木曜日 青色パト車運行



## あとがき

連日の猛暑で各地で熱中症の被害、世界では驚くような気温上昇。今年は大変暑い夏ですね。水分や休息をとり冷房を活用しながら、無理せず過ごしていきましょう。さて、初めまして、夏休みの子屋では、初めての開催となりました。子ども達にとつて、たまたまの機会になりました。充実した事業になりました。芸工大生の発表は、よそ者、若者の視点で蚕桑地区の魅力や今後の地域づくりを提案していただき、ありがとうございました。蚕桑地区を提案していただきありがとうございます。夢をもちました。お話を聞いていただきありがとうございます。(よこやま)